



みらいコンサルティングの「社会との約束」を示した「MC WAY」の指針が社員に共有されている

Key Point

お客さまが本当に目指したい姿を引き出し一緒に創り上げていくコンサルティングを

て終わりではなく、実行できなければ意味がありません。実現に向けてお客様まと一緒に悩みながら共創する、ある種の泥臭さがご評価いただけています

みらいコンサルティンググループには、「社会に提供すべき価値とは何か」「どのような姿勢でお客様と向き合うべきか」「どんな社会をお客さまと創り上げていくのか」といった指針を示す「MC WAY(私たちの道)」という基盤があり、「実行支援型」「チームコンサルティング」「生涯お客様」



みらいコンサルティンググループ
北海道地域創生プラットフォーム
株式会社(HPR2)
代表取締役

つじ ぐち まさる
辻口 賢氏

昭和55年、遠軽町(旧・白滝村)生まれ。北海道大学文学部卒業後、教育系企業に勤務。平成29年みらいコンサルティング㈱に入社し、令和3年1月札幌支社長に就任。同年7月、北海道地域創生プラットフォーム㈱の設立に伴い、代表取締役に就任。みらいコンサルティンググループの執行役員、カンパニーリーダーも務める。

北海道地域創生プラットフォーム(株)は、みらいコンサルティンググループの地域創生実行支援会社として令和3年に設立し、辻口社長が代表取締役に就任した。
昨年、全社的な取り組みとして各支社を法人化し、より地域に根差したコンサルティング会社を目指そうという動きになり、7月に当社を設立。いち道内企業として地元の企業さまをご支援し、地域経済の活性化に貢献していただきたいと考えています。

人材成長、人事労務、経営改善、事業承継ほか、多岐にわたる領域でコンサルティング業務を手掛ける同社。直近3カ年の支援実績は、全道各地170社の中小企業に及ぶ。事業における優位性、強みとなる要素を伺った。たとえば、人材採用が課題だという相談を聞くと、そもそも経営ビジョンが定まっていないことが原因だったりする。そのようなとき、当社には多様な分野の専門家が所属しているため、異なる領域を交えて課題解決のご支援ができます。また、計画や制度はつくつ

ではなく、志を共感し合うことがで

きる広域連携のパートナーを広げていきたいとも思っています」

こうした連携の一環として、みらいコンサルティンググループは、税理士や会計士、社会保険労務士などの会員組織が加盟する土業プラットフォーム「AMA terrace(アマテラス)」を5月に発足した。

「土業のプロフェッショナルのノウハウをオープンにして、広範囲に使ってもらおう」というプラットフォーム。地域の士業のスペシャリティーを高め、お客様のご支援をしやすくなる環境を整えていきます。北海道だけで行う必要はない。辻口社長は、未来を柔軟に見据えている。

より多くの地域課題の解決へ

広域連携のパートナーを広げ より多くの地域課題の解決へ

北海道の企業として、新たなスタートを切つて約1年。12名の社員を率いる辻口社長が、経営する上で大切にしていることを伺った。

「うちのメンバーがどれだけ働きがいを持ち、伸び伸びと働ける環境をどうつくるか。社員にとってやりがいのある仕事をつくること、社員が目指したい姿の実現に向けてサポートすることにこだわり、それが最終的にはお客様

「やはり人は成長するんですね。たとえば、入社から半年ほど経つて、言葉遣いや考え方、お客様に対する姿勢などが大きく変化している社員の姿を見ると、経営者として非常にうれしく感じます。また、地域にどうて価値のある仕事ができ、お客様から感謝の言葉をいただくことも大きな喜び。メンバーたちにも、そのような多くの体験をしてほしいと思います」

辻口社長は、今後社員の増員を図り、事業を拡大していく構想を抱いている。

Information

みらいコンサルティンググループ 北海道地域創生プラットフォーム 株式会社

住 札幌市中央区北1条西3丁目3
札幌MNビル5階

TEL 011-251-2280

FAX 12名

URL <https://www.miraic.jp/>

**より地域に根差した
コンサルティング会社へ**